別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	旭川市児童館（北地区）	所在地	施設の概要のとおり
担当部局	子育て支援部　子育て支援課	電話番号	0166-25-9847

指定管理者名	ワーカーズコープ指定管理者グループ	指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
選定方法	■ 公募　□ 非公募	料金制度	■ 使用料　□ 利用料金　□ その他
業務内容	施設管理運営業務全般		

1　施設の概要

設置目的	児童の生活文化の振興とその福祉の増進に寄与する。
設置根拠	旭川市児童館条例

【北門児童センター（北門町8丁目）】

設置年月日	昭和61年2月1日		増改築	-
建設費（単位：千円）	（新築時）	86,390	（増改築時）	-
規模・構造等	敷地面積：2,486.97㎡　延床面積：420.00㎡ 構造：鉄筋コンクリート造平家建 室名：遊戯室，集会室，図書室，静養室，器具室，事務室			
利用対象者	児童，子供会及びそれに類する児童の団体，児童の健全育成を目的として組織された団体			

【春光住民児童センター（春光1条7丁目）】

設置年月日	昭和63年12月1日		増改築	-
建設費（単位：千円）	（新築時）	106,610	（増改築時）	-
規模・構造等	敷地面積：1,747.60㎡　延床面積：493.10㎡ 構造：鉄筋コンクリート造平家建 室名：体育室，図書室，事務室，集会室，器具庫，研修室			
利用対象者	児童，子供会及びそれに類する児童の団体，児童の健全育成を目的として組織された団体			

【永山児童センター（永山3条19丁目 永山市民交流センター内）】

設置年月日	平成6年10月3日		増改築	-
建設費（単位：千円）	（新築時）	1,995,934	（増改築時）	-
規模・構造等	敷地面積：36,993.87㎡（永山市民交流センター全体）延床面積：651.69㎡ 構造：鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨鉄筋コンクリート造 室名：遊戯室，静養室，集会室，図書室，指導員室，その他			
利用対象者	児童，子供会及びそれに類する児童の団体，児童の健全育成を目的として組織された団体			

2 収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）　　（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	28,800	28,800	28,921	28,800	28,800	
	利用料金						
	その他				250		特定求職者雇用開発助成金(北門)
	合計(A)	28,800	28,800	28,921	29,050	28,800	
	使用料(市の収入)	(190)	(144)	(191)	(167)	(269)	
支出	人件費	17,363	19,107	19,724	20,031	19,193	
	維持管理費	5,500	7,041	6,465	6,591	6,239	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料	3,572	2,562	2,409	2,475	3,368	
	その他						
	合計(B)	26,435	28,710	28,598	29,097	28,800	
差引(合計(A)－合計(B))		**2,365**	**90**	**323**	**▲ 47**	**0**	
自主事業	収入	23	48	34	109	110	南地区と共催，会計が分けられないため北地区で一括計上
	支出	23	17	25	105	110	
	差引	**0**	**31**	**9**	**4**	**0**	

3 利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数(単位：人)		33,321	34,100	43,322	50,080	50,000	R6は昨年ベースとする。
	うち免除利用分						
	うち減額利用分						
各室利用率 (単位:%)		%	%	%	%	%	各施設各部屋は，来館者が
		%	%	%	%	%	自由に使用できるため，
		%	%	%	%	%	利用率は不明
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	

4 利用者ニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	1 回	令和5年10月16日 ～ 令和5年12月28日	358 件
	実施していない場合の理由		
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	各館1(計3) 個所	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	0 件
その他の方法	方法及び内容	・日頃から，職員が来館者に積極的に声掛けし施設に対する要望や意見等を聞き取っている。 ・アンケート期間中に来館できない利用者向けにSNSでアンケートフォームの配信(10/16～12/28)	
	実施日・回数等		

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
清掃スタッフに対し子が怖がって利用しにくいと感じる。【北門】	清掃スタッフは障害福祉サービス事業所から派遣される障がいをもった方と支援員のため作業に時間がかかっていることもある。今後，清掃スタッフの支援員には腕章を装着する予定。
アンケート回答のほとんどは，職員の対応への感謝や，運営内容に満足しているという内容であった。	

5 サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組(自主事業は次項に記載)

取組内容	実績・成果
実行委員として加わり数年続けている『北の散歩道イベント』が本年度から完全復活な形で夏祭りとして開催された。【北門】	当館だけでなく地域の様々な立場の方たちが，子どもたちや親子が喜び，大人自身が楽しむ姿を子どもたちに見せていきたいという想いで一同奮起し，盛況のうちに開催することができた。
センター祭り・クリスマス会・おもちゃ選挙で，旭川ライオンズクラブ提供による焼きそばやフライドチキンなどを用意した。【北門】【春光】	より多くの申込みを受け，職員だけでは対応が心もとなく，これまでも繋がりのあった藤星高校生徒にボランティアスタッフとして参加してもらい開催することができた。
親子からプール遊びや水遊びを求める声があがり，回数を増やして実施した。【春光】	プールの周りにベンチを設置し遊んでいる子どもを見守りながら自然とお母さん同士の会話も弾むようで好評であった。
地域交流おひな祭り会を5年振りに開催。北高インターアクト部に協力を要請し異世代交流の場を設けた。【春光】	町内会婦人部より手作りの飾りを持参するなど心待ちにしていた様子が見られ，地域の課題やニーズ等情報交換が行われた。
複合施設という特性を活かし，公民館開催の子育てサロンとの連携や，母親同士や職員との交流機会を設定した。【永山】	乳幼児親子の参加数も増加し，子育て支援センター職員による講座も好評であった。また，「永山子育てなかよしフェスティバル(永山地区拠点連絡会主催事業)」は，地域の関係機関が一堂に集まり，互いのノウハウを活かす活動ができた。

6 自主事業(指定管理業務外の事業)

取組内容	実績・成果
SNS活用による情報発信及び利用者相談対応	登録者数：北門211名，春光141名，永山90名 チャット利用数：北門61名，春光53名，永山20名
まちを彩る「マチデコ＊キッズ@東旭川」(南地区との合同企画)	遊びをメインにした出張児童館，地域交流イベント，子どもメインのフォーラム等を年5回に渡り開催した。
「放課後＊マチデコ」(南地区との合同企画)	児童館未設置地域での居場所づくりを行い，地域住民との交流を深めることができた。
出張児童館 in 豊岡愛宕(南地区との合同企画)	児童館未設置地域での屋外異年齢交流イベントを実施。高校生ボランティア合わせて多くの参加があった。

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	■ あり □ なし	遊戯室等で遊んでいる最中の怪我。【北門】【永山】 退館後帰路途中での車両接触による怪我。【北門】 適切に保護者への報告，保険処理を行った。
施設設備の故障・修繕	■ あり □ なし	修繕未定： 体育室天井破損・集会室及び図書室照明・玄関前ｽﾛｰﾌﾟ，舗装破損【春光】 集会室，遊戯室天井破損・遊戯室非常扉破損・玄関ﾎﾟｰﾁ，舗装破損【北門】 修繕済み：体育室非常扉【春光】

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題･方針など）

各館の運営事業の開催や振り返り等，毎月開催している全体会議で情報を共有し方向性を話し合う。同会議には，子総相の家庭相談室がオブザーバーとして出席し，各館から報告される困難性のある児童や家庭についても共有し連携をして見守ることができている。

施設を運営する上で，利用者のニーズを知る事に努め，意見箱の設置や利用者アンケート調査を行う事で声を拾っている。保護者からは，大型玩具や最新の玩具，イベントを増やして欲しいとのご意見や，環境整備についてもご指摘を受ける事もある為日常点検を強化し，安全面にも留意しながら管理運営に役立てている。小学生以上のこども達からも沢山のアイディアを頂き，体育室のプログラムや行事，本の入替えなど参考にしながらサービス向上に努めている。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査・随時調査・その他	実施年月日	令和6年2月28日
主な調査項目 指定管理者制度導入施設実地調査実施要領に基づく定期調査を実施し，調査票に基づく項目を確認した。		調査結果･特記事項 定期調査では，仕様書等に定められた内容に則した管理運営が概ね適切に行われていることを確認した。また，随時調査では，必要に応じて施設を訪問し,管理運営上の助言等を行った。	
実施していない場合の理由			

10 施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守すると共に，委託も適切に行われている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	仕様書等に定めた人員配置がされ，業務は円滑に遂行されている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	施設内の清掃や各設備保守点検･修繕等，適正に維持管理されている。
自主事業の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	SNS等を活用した情報発信や利用者の相談に応じた。　子どもの居場所づくりなどの自主事業が実施されている。
利用者対応及びニーズの把握･対応	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	利用者のニーズに合わせた対応がなされており，各児童センターの特色を出している。
サービス向上への取組（自主事業含む）	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	利用者に対する親切･丁寧な対応が心掛けられている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報は適切に保護されている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	令和5年度は情報公開への対応はなかったが，情報管理の徹底に向けた取組がなされている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時の連絡網の整備や，避難訓練の実施等により，適切に対応されている。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	現金の取扱い，帳簿等の整備など適切に処理されている。